

令和6年度 第2回 小中一貫教育校推進委員会報告書

1 開催概要

日時：令和6年10月21日（月）18:00～19:15 /場所：旭丘中学校仮設校舎 多目的室

2 開催内容

- 校舎等改築工事の遅延について
- 学校運営部会の検討状況と教育目標等の案について
- 校章・校歌、標準服等検討部会の検討状況について
- 「小中一貫教育校だより Vol.11」の発行について
- 小中一貫教育校実施計画の策定について

3 当日の主な意見等と区の考え方

【校舎等改築工事の遅延について】

【事務局】

- ・南棟（中学校体育館、共用プール、給食室）について、4カ月程度工事に遅れが生じているため、完成時期を変更することとします。
- ・新校の開校時期については、変更は生じず令和8年4月開校予定となります。

【委員意見】

特になし

【学校運営部会の検討状況と教育目標等の案について】

【事務局】

- ・これまで4回開催し、教育目標等の検討を行い、「学校の教育目標および基本方針」（案）を作成いたしました。

《学校の教育目標および基本方針（案）》

1 学校の教育目標

共生社会の実現に向けて、人権尊重の精神を基調とし、地域とともに小中一貫教育9年間で「徳・知・体」の調和のとれた人間性豊かで創造性あふれる児童生徒の育成を目指す。

【徳】 自他の人権を尊重し、思いやる心をもって行動する人

【知】 主体的に学び研究し、自ら考えを広げ深める人

【体】 心身ともに鍛え、気力・体力の向上に努める人

2 学校の教育目標を達成するための基本方針

- 9年間の多様な「関わり」と「体験」を通じて、豊かな心と創造性を養う学校
- 9年間の一貫した学習指導を通じて確かな学力を身に付けさせ、学ぶ楽しさを感じさせる学校
- 9年間の発達段階に応じた健康教育を通じて、健全でたくましい心身を育む学校

- ・ 今後は推進委員のご意見を踏まえたうえで、これらの教育目標や考え方を基にして、特色のある教育活動や具体的な教育活動の内容を検討していきたいと思えます。

【委員意見】

特になし

【校章・校歌、標準服等検討部会の検討状況について】

【事務局】

校章と校歌の歌詞は、推進委員会です承をいただければ決定とさせていただきます。

標準服は方向性をご確認いただき、問題等がなければ引き続き検討を進めさせていただきます。

《校章・校歌検討部会の検討状況》

- ・ 9月2日に開催した部会にて、校章の制作者の堀田英子氏にお越しいただき、ご提示いただいた5案から部会委員にて2案に絞り込み、3校の児童・生徒による投票を行いました。
- ・ 9月20日に開催した部会にて、校歌の制作者である八木澤教司氏と武田あゆみ氏にお越しいただき、作詞の意図についてご説明いただきました。その後、3校の音楽の先生を中心に制作者とやり取りを行い歌詞の検討を行いました。

《標準服等検討部会の検討状況》

- ・ 3校の児童・生徒、保護者、教職員を対象にアンケートを行い、その結果を踏まえて部会で標準服等について検討を行いました。検討の結果、小学生は「私服」、中学生は「一定のものを揃える」とし、メーカー等は指定せず着用基準のみ定めるとしたうえで、現在中学校の教職員と生徒で着用基準の検討を行っています。

【委員意見】

- ・ 標準服を各家庭で揃えるとなると、保護者の負担が増えてしまうのではないかと。
- ・ 標準服は各家庭が購入しやすい内容で着用基準を検討してほしい。
 - ➡ 購入先を教えてください等のご意見もあるかと思うので、様々な意見に配慮したうえで、着用基準を検討していきます。

【「小中一貫教育校だより Vol. 11」の発行について】

【事務局】

今回の小中一貫教育校だよりでは、校章・校歌・標準服の検討状況を周知いたします。

【委員の主な意見】

特になし

【小中一貫教育校実施計画の策定について】

【事務局】

開校に向けたこれまでの取り組みや検討内容をまとめた「小中一貫教育校実施計画」を策定いたします。今後推進委員会でご意見をいただき、来年3月を目途に保護者や地域の方々に配布予定です。

【委員の主な意見】

特になし